



別所中だより

令和8年10月24日 10月号 - ③

八王子市立別所中学校

八王子市別所2-28

Tel 042-676-6635

～ 別所子ども祭りを終えて ～

校長 中嶋 昭江

副校長 秋山 雅之

青少対主催 別所子ども祭りが無事に終了いたしました。

「恋は下心。愛は真心。」と申しますが…、あれは本当にその通りだなあと思ってしまっ
た今回の催しでした。

「？」が浮かんでしまう人もいる出だしですね（笑）

それぞれの漢字の位置に由来するものです。

下に心がある「恋」と真ん中に心がある「愛」です。

「下心」というと、なんだかやましい言葉のように感じてしまいがちですが、この場合の
下心は、言わば「～してほしい。～なってほしい。」と思う心。

そう思うことが増えると、大体「～してくれない。」という気持ちが湧いてきて、その恋
は終わりを告げるものです。

「愛」は真ん中に心があるので真心です。

真心を辞書で引いてみると、『真剣に尽くす心』だそうなの。

尽くすというと少々聞こえが悪いけど、「こうしてあげたい」ということをしてあげる。

「与えているつもりがなく与えている」

そんな感じなんだろうなあとは思います。

そう考えてみると、今回の催しはどうでしょうか？

まずは主催運営してくださった青少対のみなさまの「真心」

休日返上でボランティアとして参加してくださった地域・保護者のみなさまや高校
生、別所中学校OB・OGの方々。さらにはボランティアとして参加してくれた陸上部や
生徒会や報道委員会をはじめとした中学生たちのこの祭りを手伝って盛り上げよう
という「真心」

表彰式に参加したり舞台発表でこの祭りを盛り上げたりと大活躍してくれた生徒
とそれを支える地域保護者のみなさまの「真心」

そして、同じく地域のお祭りを盛り上げようと、短い時間でありながらみんな企画
から運営まで努力してお店を成功させてくれた1年生の生徒たちと近隣小学校の児

童たちの「真心」

やはり最後に挙げたいのは、企画・運営・準備・最後の片付けまで生徒たちの力でできるように支えてくださった1年生の先生方、吹奏楽部が素晴らしい発表できるように支えてご指導くださった先生方と地域の方々、生徒たちが積極的に地域活動にも参加できるように働きかけてくださった部活や生徒会・委員会担当の先生方の「真心」

こんな「真心」に満ちた別所子ども祭りだったと私は心から思いました。
我が子や学校の子どもたちの活躍を一目見ようと参加してくださったみなさんの「真心」も忘れてはいけませんね！

ということで、素敵な「愛情」に満ちた別所子ども祭りも、今年度はこれにて終了！
別所子ども祭りに真心を注いでくださったすべてのみなさま、本当に有難うございました。

こういう活動を経て、大人や子どもに関係なく、よりこの別所の地域を大切に思えるような「地域『愛』」が深まっていくと最高ですね。

今回は青少対主催であるにもかかわらずやや偉そうですが、これからも保護者・地域のみなさまと「よりよい別所」をめざして学校も、手を取り合っていけたらと思います。

この度は、本当に有難うございました！

